



# 下境っ子

直方市立下境小学校  
校長 塩田 朋久

## 元プロバスケットボール選手から「夢」を学ぶ

10日(火)、文化庁主催「アスリート派遣事業」により、元プロバスケットボールプレイヤーの「小林慎太郎」さんをお招きして、5年生を対象に授業をしていただきました。小林さんは、熊本県出身で、パナソニックトライアンズ→熊本ヴォルターズとプロで大活躍されました。熊本地震では、チーム存続の危機に陥る中、チームを支えるだけでなく、熊本の人々を助ける震災復興に奮闘されました。2021年に現役を引退されましたが、小林さんの貢献があまりにも大きかったため、熊本ヴォルターズは小林さんの背番号7を永久欠番にしました。いわば、熊本のレジェンドです。



授業では、ご自身の体験をもとに、夢を実現させるためのステップについて詳しく説明していただきました。お話の中で印象的だったのは「時に努力は裏切るが、成功者は全員努力している」ということです。よく、人を励ます時に「努力は裏切らない」と言いますが、長い目で人のあゆみを考えた時、努力が必ずしも思ったような結果につながらないことの方が多いと思います。そのような時に、方向転換したり、努力の仕方を見直したりして改めて前に進んでいく・・・その積み重ねそのもの(努力)を大切にされた人が成功へとつながるのでしょう。

このことは、一流のアスリートだけの話ではなく、だれにでもあてはまることです。目標を決め、具体的に行動していく。子どもたちも、元プロからいろんなことを学びました。

講義のあとは、実際にボールを使って楽しく活動しました。生き生きとした子どもたちの姿!この授業をきっかけに、子どもたちがさらに前進してってくれることを期待しています!

### 【児童の振り返り】

- アスリート派遣の授業で、夢についての重要さや、夢が目的に変わる方法をいろいろと教えていただきました。(小林さんは)一人一人を気にかけて優しく教えてくださいました。とても楽しい授業でした。
- 今日のアスリート派遣の授業を振り返って、努力はするだけじゃなくて、それを継続することが大事だということがわかりました。あと、いろんな習い事やスポーツにチャレンジすることがいい経験になることもわかりました。小林選手は「目標がない状態で時間を過ごさない方がいい」と言っていたので、今の目標にむかってチャレンジしていきたいです。



### 目標設定が『高い』場合

